

2026 年度 食品衛生外部精度管理調査
腸内細菌科菌群検査（調査番号 26EB）実施要領

1. 参加検査機関への送付物

- 1) 調査試料：ハンバーグ 2 個（No.1 および No.2、各 約 100 g、冷蔵品）
- 2) 送付状 1 枚
- 3) コード番号のお知らせ 1 枚

2. 実施手順

- 1) 調査項目
腸内細菌科菌群検査（規格試験）・定性スキーム
ISO/IEC 17043:2023 認定項目（認定番号 PTP00050）
- 2) 開始期限
調査試料送付から **2 週間以内** に検査を開始してください。
- 3) 検査方法
調査試料は「**生食用食肉（内臓肉を除く牛肉）**」と見立て、貴検査機関の標準作業書（SOP）または通常行っている方法に従って実施してください。
上記内容にて検査が実施できない場合には、貴検査機関で通常行っている別の検査方法で実施してください。
- 4) 調査試料の保管
検査終了時まで **冷凍を避け低温で保管** してください。
- 5) 調査試料の廃棄
貴検査機関の SOP に従って実施してください。

3. 結果報告の手順

検査結果は以下のアドレスよりご報告ください。当財団のホームページにもリンクを設けております。

<https://enquete.cc/q/fdsc26eb>



検査結果回答用パスワード：**送付状をご確認ください。**

※ 結果を送信後に報告内容を修正したい場合は、もう一度最初から報告をお願いいたします。
最後に報告された内容を採用いたします。

報告期限 2026 年 10 月 2 日（金）

報告期限を過ぎますと検査結果報告用ページが閉鎖されますのでご注意ください。

4. 結果の公表

1) 結果速報

2026 年 12 月 11 日 公表予定

当財団のホームページ (<https://www.fdsc.or.jp> トップページ^の外部精度管理＞最新情報) よりご確認ください。

2) 調査結果報告書

2027 年 3 月 16 日 発送予定

事前にご提出いただいた参加申込書に従い発送いたします。

5. 注意事項

- 1) 調査試料に破損、漏れ等の不備がございましたら、至急主催者連絡先までご連絡ください。

調査試料は到着時に試料温度が上昇していても、品質に問題はございません。

- 2) 参加を中止する場合には、ホームページの「お問い合わせ」よりメールにて検査機関名、ご担当者名、コード番号、調査項目および中止する旨をご入力いただき、提出期限までにご連絡ください。

調査試料発送後の参加中止につきましては調査費用が発生いたします。

- 3) 検査を実施するにあたり、他の参加検査機関との談合およびデータの改ざんは行わないでください。正しい評価結果を得ることができません。談合、改ざんが明らかに認められた場合には、当該結果を解析から除外させていただきます。

6. 主催者連絡先

一般財団法人食品薬品安全センター 秦野研究所

公益事業部 食品衛生外部精度管理調査室 ^{なかさか} 中阪 ^{としあき} 聡亮 または ^{かじわら} 梶原 ^{みちか} 三智香

〒257-8523 神奈川県秦野市落合 729 番地の 5

TEL/FAX 0463-82-4755 (直通)

ホームページ <https://www.fdsc.or.jp>

お問い合わせはホームページの「お問い合わせ」よりご連絡ください。

腸内細菌科菌群検査（調査番号 26EB）：質問内容

検査結果入力フォームでは以下の質問をいたします。システムの仕様上、入力途中の内容を保存することはできません。あらかじめ回答内容をご準備ください。入力内容の確認画面は印刷等により年度末に調査結果報告書が届くまで保管くださいますようお願いいたします。

「その他」を選択した場合には詳細をご入力ください。

[Q1] 検査機関の情報（コード番号、検査機関名、ご担当者 部署・氏名）

[Q2] 腸内細菌科菌群検査の判定結果（No.1:陽性/陰性、No.2:陽性/陰性）

[Q3] 主担当者の腸内細菌科菌群検査に係わる経験年数（月数は切り捨て）

① 0～1 年 ② 2～4 年 ③ 5～9 年 ④ 10 年以上

[Q4] 検査期間（調査試料を採取した日、検査が終了した日）

[Q5] 試料採取量

① 10 g ② 25 g ③ その他

[Q6] 使用した培地等（複数選択可、[Q7] ～ [Q9] その他の詳細）

① 緩衝ペプトン水 ② EE ブイヨンまたはモーゼルブイヨン ③ VRBG (VRBD) 寒天培地

④ その他 ⑤ 実施せず

注：非選択培地はご回答いただく必要はありません。

ブドウ糖発酵性試験で使用した培地は Q11 でご回答ください。

例）緩衝ペプトン水から標準寒天培地に植え継ぎ、そこから VRBG 寒天培地に植え継いだ場合

工程 1：① → 工程 2：③ → 工程 3：⑤

[Q10] オキシダーゼ試験

① 実施 ② 実施せず

[Q11] ブドウ糖発酵性試験（複数選択可）

① 実施せず ② OF 培地 ③ アンドレード半流動培地 ④ TSI 培地

⑤ ISO 21528-1:2004 に示されたブドウ糖発酵性試験用培地 ⑥ その他

[Q12] 簡易同定キット（複数選択可）

① 実施せず ② API20E ③ ID テスト・EB-20 ④ BBL クリスタル E/NF ⑤ rapid ID 32 E

⑥ RapiD 20 E ⑦ その他

[Q13] 検査結果判定の根拠（陰性の場合には陰性と判定した段階）

[Q14] 調査試料の破損の有無（[Q15] 具体的な破損の状況）

[Q16] 調査試料の送付方法が適切か不適切か（[Q17] 具体的な問題点）

[Q18] 腸内細菌科菌群検査用調査試料についてのご意見、ご要望

[Q19] その他ご意見

※ 入力内容の確認後に、報告受領確認メールの受信用メールアドレスの入力があります。